

伊吹山周辺地域におけるニホンジカの捕獲について

< 1. 滋賀県の捕獲 >

【平成 29 年度の実績】

事業名： ニホンジカ広域管理捕獲実施事業（農水省交付金事業）

実施場所： 米原市上野、弥高地先（伊吹山鳥獣保護区）

実施期間： 平成 29 年 12 月～平成 30 年 3 月
（内、捕獲期間 2 月 13 日～3 月 23 日）

事業内容： 捕獲方法・・・忍び猟

忍び猟とは、単独で山に入り、糞や足跡、獣道を探査し、前日又は直前と思われる新しい痕跡を発見し、その痕跡を残した個体または群れを静かに追いかけて銃器の有効射程距離まで忍び寄り狙撃する方法

捕獲実績： 15 頭（オス 1 頭、メス 14 頭）

安全管理： 捕獲日当日に看板やのぼり旗等を入山者や通行者から見やすい位置に掲げ、現地周辺に入山者等がいる場合には、注意喚起を行うとともに、必ず従事者間の情報共有を図り、安全確保に努めた。

（安全誘導は、上野登山口、登山道 1 合目、登山道 2 合目、登山道中間付近、弥高林道入口に配置した。）



安全誘導（登山道 1 合目付近）



安全誘導（上野登山口付近）

【平成 30 年度の計画】

事業名： ニホンジカ広域管理捕獲実施事業（農水省交付金事業）

実施場所： 米原市上野、弥高地先（伊吹山鳥獣保護区）

実施期間： 平成 30 年 10 月～平成 31 年 3 月（予定）

事業内容： 捕獲方法・・・忍び猟、誘因狙撃などスレジカ（警戒心の高いシカ）を出来るだけ作らない方法での捕獲を実施予定。

（参考：これまでの実績）

平成 25 年度	4 頭	（実施主体：米原市	県の補助事業で実施）
平成 26 年度	16 頭	（実施主体：米原市	県の補助事業で実施）
平成 27 年度	1 頭	（実施主体：滋賀県	国の交付金事業で実施）
平成 28 年度	9 頭	（実施主体：滋賀県	国の交付金事業で実施）

< 2. 米原市の捕獲 >

□ 鳥獣被害防止緊急捕獲活動支援事業（農水省交付金事業）1,001 頭

参考：H26 年度ニホンジカ行動特性調査事業（市実施）結果の一部（別添）

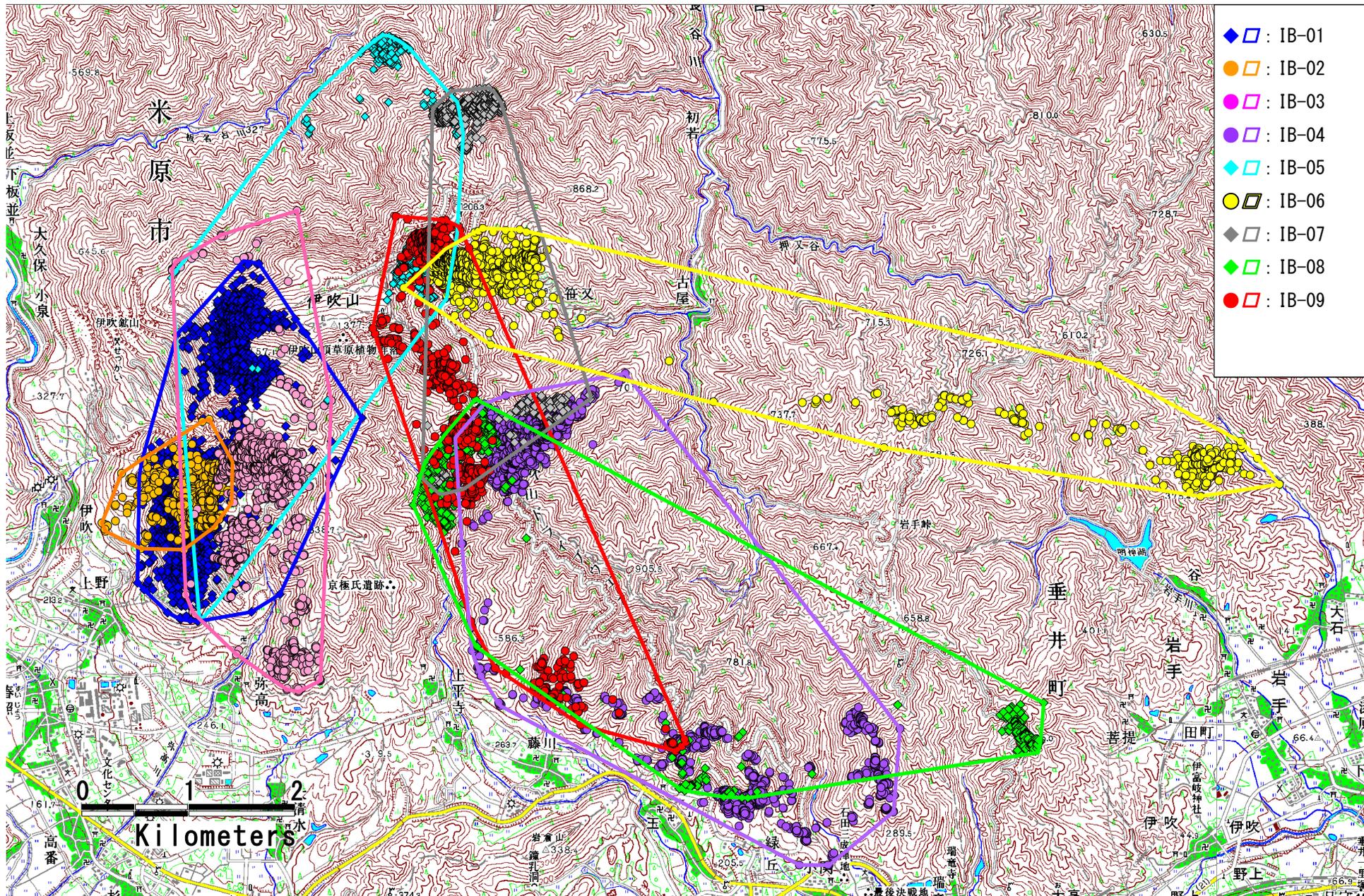
< 3. 岐阜県の捕獲 >

（県単独事業）

□ 揖斐川町：被害防止捕獲 379 頭、個体数調整捕獲 1167 頭

□ 関ヶ原町：被害防止捕獲 309 頭

□ 垂井町：被害防止捕獲 115 頭



伊吹山のニホンジカ捕獲事業について

<市事業>

1 伊吹山鳥獣保護区内のシカ捕獲実績

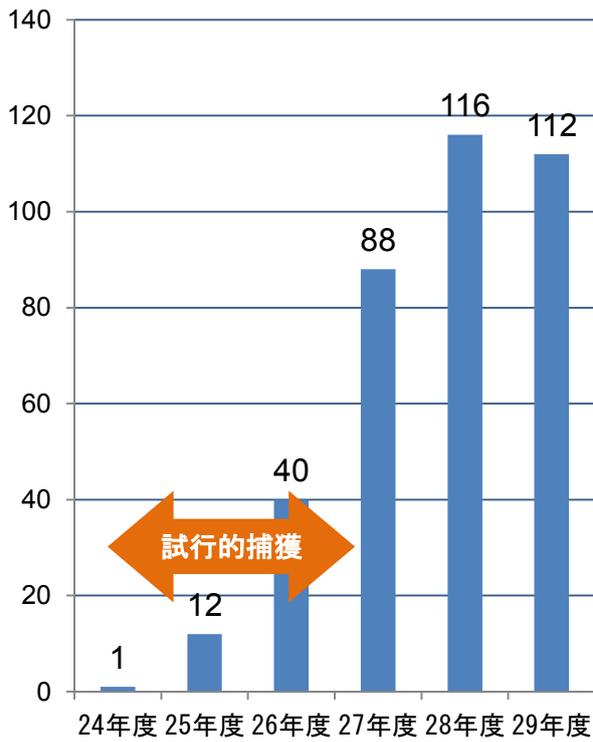
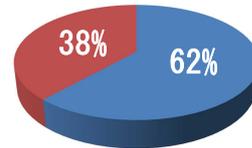
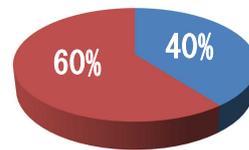


図 2 年度別シカ捕獲数



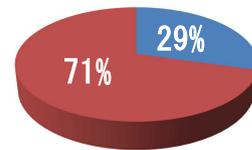
■箱わな ■囲いわな

図 1 猟法別捕獲割合 (27年度)



■箱わな ■囲いわな

図 3 猟法別捕獲割合 (28年度)



■箱わな ■囲いわな

図 4 猟法別捕獲割合 (29年度)

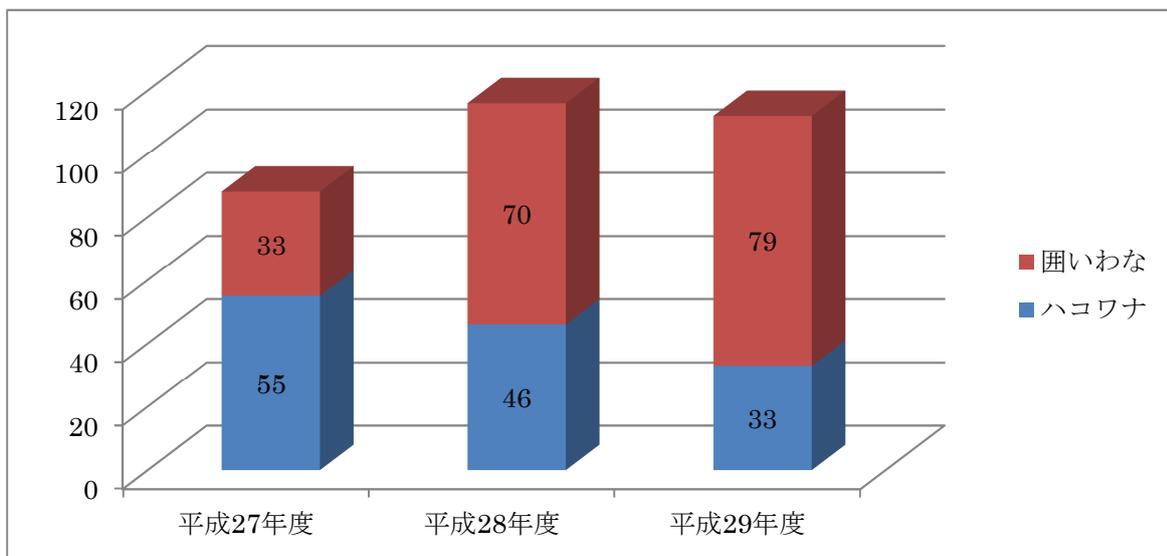


図 5 年度別猟法別捕獲数

罝いわなによる捕獲は 186%の増（平成 27 年度と平成 29 年度の比較）



罝いわなによる捕獲が有効

（箱わなにおいても一定の捕獲が見込めるため箱わなによる捕獲も併せて行う。）

2 平成30年度事業計画

過年度捕獲実績をもとに、罝いわなによる捕獲を強化する。

ライトセンサスによる設置個所選定手順

① 出没状況の確認



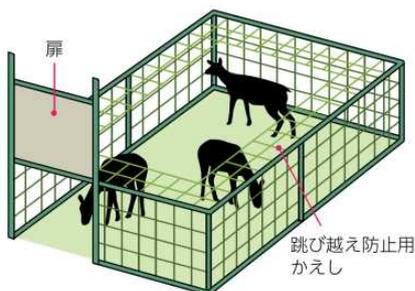
夜間にサーチライトを使って、シカの出没状況を確認する。（ライトセンサス）

② 誘引状況の確認



シカの出没が多い場所に餌をまいて食べるかどうかを確認する。

③ 捕獲



餌の誘引効果が高い場所に罝いわなを設置し、捕獲する。